

万代島地区将来ビジョン

資料 3 - 3

(H31.3：県、市、新潟西港・水辺まちづくり協議会等の3者連名で策定)

コンセプト：人々が集い、にぎわいと新しい価値を創造する“万代島”

【アクセス機能の強化】
誰もが訪れやすく周りやすい 万代島

【みたと景観づくり】 美しいみたととして
市民に愛され来訪者を魅了する 万代島

【にぎわい空間と憩い空間づくり】
水辺に憩い交流を楽しむ 万代島

【情報発信と人の誘導】
魅力的でわかりやすい情報を発信する 万代島



【短期 (5年)】 目指すべき姿

地区内の各施設間や駅とのアクセス性が向上し、既存施設を活かした整備により、新たな来訪者が増加している

- 入り江を挟んだ施設間・駅とのアクセス性向上
- みたとらしい景観演出による来訪者の惹きつけ
- 水辺空間のオープンカフェ等によるにぎわい創出
- 多様な情報発信、多言語化対応による認知向上
- 分かりやすい駅からのアクセス

【中期 (15年)】 目指すべき姿

万代地区などの他拠点との周遊性が向上し、景観と調和した新たな商業施設等が立地され、国内外の多くの人々が訪れ、にぎわいが増している

- 地区内のスムーズな移動・他地区との周遊性向上
- 水辺を意識した施設配置・統一感ある景観形成
- 既存施設の配置転換や商業施設の来店によるにぎわい創出
- 一元的な情報発信、楽しい駅からのアクセス

【長期 (30年)】 目指すべき姿

既存施設の大規模な移転・再編を行い、にぎわい・交流の核となる新たな施設が立地し、都市内交通の高度化とともに全国有数の国際交流拠点となっている

- 都市内交通等の高度化による利便性向上
- 水域施設の活用によるみたとを感じられる空間創出
- 既存施設移転後の空間の有効活用、国際交流やにぎわい拠点としての機能強化
- 有数のウォーターフロントとして幅広い認知